

復習シート 第六学年 国語



組	番号	名前
---	----	----

【主語・述語の問題】

① 次の文中の主語と述語を選び、それぞれ、記号を書きぬきましよう。

レベル9

① 白く ア イ ウ 雲が ゆっくりと 流れている。 オ

主語	述語
----	----

② 私も ア イ ウ 兄のように 早く サッカーを 習いたい。 オ

主語	述語
----	----

③ 今日は ア イ ウ 昼から 雨が 降るそうだ。 エ

主語	述語
----	----

【同音の正しい漢字を選択する問題】

② 次の文の——線部に当てはまる漢字を、下の（ ）から一つ選んで、丸をつけましよう。 レベル3～5

① 衛セイ面に 気を付けて 手を洗う。（生 清 星）

② 苦手な 部分を くり返し フク習する。（複 副 復）

③ Aチームが 優勝したのは イ外だった。（意 位 以）

【同音の正しい漢字を選択する問題】

③ 次の言葉と同じ意味をもつ言葉を、下の（ ）から一つ選んで、丸をつけましよう。 レベル2

① 長所 （側面 美点 良心 欠点）

② 進展 （進行 展開 進退 発展）

【熟語の漢字の組み合わせの説明として適切なものを選択する問題】

④ 次の熟語の構成はどのようなものですか。ア～エの中から選び、記号を書きましよう。

レベル6

① 変化

② 早朝

- ア 似た意味を表す漢字を組み合わせたもの
- イ 「くを」「くに」に当たる意味の漢字が下にくるもの
- ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの
- エ 上の漢字が下の漢字の意味を打ち消しているもの

【漢字辞典の引き方を選択する問題】

⑤ 次の漢字を漢字辞典で引くとき、何のさく引で調べればよいですか。それぞれの場合に合う漢字辞典の引き方をア～ウから選び、記号を書きましょう。

レベル7

① 「願」の部首が「おおがい」と分かっているとき

② 「必」の部首も読み方も分からないとき

③ 「機」の読み方が「キ」と分かっているとき

- ア 部首さく引
- イ 音訓さく引
- ウ 総画さく引

【接続語の問題】

⑥ 次の文中の（ ）に合う言葉を から選んで書きましよう。

レベル4

① 新聞を読むときは、記事だけではなく写真や図も読み取らなければならない。
（ ） 、さまざまなものを関係づけて、書き手からのメッセージを読み取る必要があるのだ。

② わたしは、この道に街灯がいでんがあったらよいと思う。（ ）
（ ）この道路は夜になると真っ暗になるからだ。

- けれども
- つまり
- だから
- なぜなら
- たとえば

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

復習シート 第六学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

【主語・述語の問題】

1 次の文中の主語と述語を選び、それぞれ、記号を書きぬきましよう。

レベル9

① 白く 大きな 雲が ゆっくりと 流れている。

主語	ウ
述語	オ

② 私も 兄のように 早く サッカーを 習いたい。

主語	ア
述語	オ

③ 今日は 昼から 雨が 降るそうだ。

主語	ウ
述語	エ

【同音の正しい漢字を選択する問題】

まず「どうする」「どんなだ」などを表す述語を見つけ、それに対する主語を見つけるようにしましょう。

2 次の文の——線部に当てはまる漢字を、下の（ ）から一つ選んで、丸をつけましよう。

レベル3～5

① 衛セイ面に 気を付けて 手を洗う。（生 清 星）

熟語を構成する漢字の意味を考えましよう。衛生面は、健康（生命）を守ることなので「生」の漢字が当てはまりま

② 苦手な 部分を くり返し フク習する。（複 副 復）

「くりかえす・ふたたびする」という意味があります。意外の「意」は「心に思っていること」という意味があります。

③ Aチームが 優勝したのは イ外だった。（意 位 以）

【類義語の問題】

3 次の言葉と同じ意味をもつ言葉を、下の（ ）から一つ選んで、丸をつけましよう。

レベル2

① 長所（側面） 美点（良心） 欠点（）

長所・・・「良いところ」類義語は「美点」です。進展・・・「勢いが進んでその力が広がること」類義語は「発展」です。

② 進展（進行） 展開（進退） 発展（）

これらの類義語は他にもあります。漢字を学習するときに、同じ意味の漢字を集め、語彙を増やしていきましょう。

【熟語の漢字の組み合わせの説明として適切なものを選択する問題】

4 次の熟語の構成はどのようなものですか。ア～エの中から選び、記号を書きましよう。

① 変化

ア

変わる・化ける

レベル6

② 早朝

ウ

早い↓朝

他にも次のような熟語があります。

ア 似た意味を表す

…守衛・救助・労働・田畑

イ「くを」「くに」が下

…乗馬・読書・加熱・消毒

ウ 上の漢字が下の漢字を修飾

…良薬・強風・電車・多数

エ 上の漢字が打ち消し

…非常・無害・未定・不在

【漢字辞典の引き方を選択する問題】

5 次の漢字を漢字辞典で引くとき、何のさく引で調べればよいですか。それぞれの場合に合う漢字辞典の引き方をア～ウから選び、記号を書きましよう。

① 「願」の部首が「おおがい」と分かっているとき

ア

② 「必」の部首も読み方も分からないとき

ウ

③ 「機」の読み方が「キ」と分かっているとき

イ

ア 部首さく引 イ 音訓さく引 ウ 総画さく引

漢字辞典では漢字の部首が分かるとき↓「部首さく引」漢字の読み方が分かるとき↓「音訓さく引」部首も読み方もわからないとき↓「総画さく引」を使って調べます。

レベル7

【接続語の問題】

6 次の文中の（ ）に合う言葉を から選んで書きましよう。レベル4。

①新聞を読むときは、記事だけではなく写真や図も読み取らなければならない。

（ つまり ） 、さまざまなものに関係つけて、書き手からのメッセージを読み取る

必要があるのだ。 「つまり」はそれまでの内容を要約したり、言いかえたりするときに使います。

②わたしは、この道に街灯があつたらよいと思う。 （ なぜなら ） この道路は夜

になると真っ暗になるからだ。 「なぜなら」は理由を表し、文末は「から」になります。

けれども つまり だから なぜなら たとえば